

【件名】

南カリフォルニアにおける嵐による洪水・土砂崩れに関する注意喚起

【ポイント】

●NWS(国立気象局)では、南カリフォルニアにおいて、23日(火)から週末にかけて、嵐による影響を受ける地域が広範囲に及ぶと予報し、洪水注意報を発出しています。また、大雨により今年1月に発生した山火事等の被災地域の一部では土砂崩れの危険性が高まります。

●南カリフォルニアに居住・滞在される在留邦人・旅行者におかれでは、今後の雨及び洪水について、気象予報及びお住まいの地域の自治体や報道等から最新の情報を入手して安全の確保につとめてください。また、避難指示が発出された場合は、当局の指示に従い、迅速に対応してください。

●クリスマス・シーズンのため空港や道路が従来以上に混雑・渋滞する時期にあたりますが、嵐の影響に備えて時間に余裕をもった行動を心がけてください。

【本文】

1 NWS(米国立気象局)によると、アメリカの西海岸に「大気の川」と呼ばれる水蒸気の帯が形成され南カリフォルニアに向けて南下しています。このため23日(火)から週末にかけて、嵐の影響を受ける地域が広範囲に及ぶと予報し、洪水注意報を発出しています。お住まいの地域の最新の気象予報については、NWSのサイトからご確認ください。

(NWS:アメリカ国立気象局)

<https://www.weather.gov/lox/>

(画面左上の検索欄にZIPコードを入力すると、地域を管轄する気象局の情報が確認できます。)

2 特に、今年のパリセーズ火災やイートン火災などの山火事の被災地域の一部では、大雨により土砂崩れ等の危険性が高まります。自治体からの避難情報・警報に留意し、行動してください。

3 南カリフォルニアに居住・滞在される在留邦人・旅行者におかれでは、今後の雨及び洪水について自治体や報道等から最新の情報を入手して安全の確保につとめてください。また、避難指示等が発出された際は、当局の指示に従い、迅速に対応してください。避難に際しては、河川の近くや、水のたまりやすい道の通行を避けるなど、十分注意してください。

4 今週はクリスマス・シーズンにあたり、空港や道路は混雑・渋滞する傾向にありますが、今後嵐の影響を受ける可能性もありますので、時間に余裕をもった行動をこころがけてください。

5 不測の事態に備えて、日頃から避難方法・避難経路の確認を行い、命を守る行動をいつでもとれるようにしてください。災害発生後には、停電、断水、車・発電機の燃料不足も発生することが予想されますので、事前の備えを行ってください。